

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和6年5月16日(木)
会議時間 10時00分開会 11時07分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明
委員：只野敏彦、川上 均、中河つる子、深沼達生
議長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 傍聴者 山本奈央
- 6 議 件
(1) 議会活性化について
(2) その他
- 7 会議内容 別紙のとおり

【開会 10:00】

(1) 議会活性化について

委員長（橋本晃明）：只今より議会運営委員会を開催する。まず、議会活性化について、議会活性化の中で今日は議会報告会と町民との意見交換会について決めてまいりたいと思う。前回までの決定事項としては、今後のあり方としては継続する、対象として町民誰でも不特定とする、開催時期回数についてはその都度決定し年1回、手法としてはグループディスカッションで、令和6年度以降は総務産業と厚生文教の常任委員会ごとに決めたテーマにフリートークを加えた3つのテーマで議論していく。周知の方法としては、新聞チラシに加え議会だより、広報しみず、それからホームページに掲載して周知する。議会だよりについても今月の議会だよりに掲載すると聞いている。今回の協議事項であるが、テーマとしてそれぞれの委員会から上がってきているのは、総務産業からは魅力的な移住定住施策とは、厚生文教からは地域交通、交通弱者対策のあり方についてということである。これにフリートークを加えた3つのテーマで進めることで決定してよいか確認したいと思うが、これについて皆さんから何かあるか。

川上委員：総務の関係だが、移住定住というのが本当に馴染むのか、町民との意見交換会に私は馴染まないと思う。というのも、直接町民にとっては移住定住は言葉悪いけど関係ない、自分の生活には。町全体のことを考えれば確かに施策としては必要なことだと思うけれども、町民との意見交換会の中でこれを議題にすること自体私は疑問に思う。

委員長：川上委員からは直接町民生活に関係ないのではないかという意見が出されているけれども、総務産業の方でこのテーマにしようということになったと思うので、その経緯というか経過を説明願う。

中河委員：まちづくりにも関係してくると思うが、出席した町民の意見も聞きながら、これから私たちが視察に行くにあたっての意見も聞きながら、そういうのも含めながらということで移住定住の施策という内容にした。

委員長：直接町民生活に関わるかどうかという部分の意味合いというものではなくて、まちづくりを町民全体で考えるという中でこのテーマが必要だろうと、道外研修

の事前に町民の意向というものも確認した上で、視察に活かしたいというようなことで聞いた。その他にあるか。

只野委員：昨年、移住定住に関して浦河町と栗山町に総務産業常任委員会は所管事務調査に行った。そういうところも兼ねてこの事業が大切だということを委員は認識していると思う。中河委員が話したように、最終的には色々な意見が出たが、委員長、副委員長に一任するというので、こういう部分のテーマが出てきたということなので、総務産業常任委員会の皆さんはそういうことも踏まえて異論はないということだと思うので、納得したと私は認識している。

深沼委員：総務産業の話し合いの中では色々な項目が出されて、1人1つから2つ出てきた中でどれに絞るかとなると、その中で絞りづらいということもあって、ある程度意見を聞いた中で最終的に委員長、副委員長に委ねる形でやるということになったので、総務産業の委員の人たちは出てきた案は尊重する形だと思う。

川上委員：その他に例えばどういうことが出てきたのか聞かせてもらっていいか。

中河委員：プレミアム商品券の今後とか、防災に対する町民の思い、7月に発行される1万円札のその後とか、まちまるごとホテルとか、町の事業に対して町議に求めること、それから女性の声が出しやすいテーマというようなことが出された。

委員長：前回の議会運営委員会の中では、テーマはそれぞれの委員会にある程度諮って決めていくということで、言ってみればそれぞれから出されてきたものについて尊重するというような考え方で良かったと思うけれども、出されたものに対して議運でテーマとしてどうかといった場合に、差し戻すのかここでそれらの経緯を踏まえて決めるのかということがあると思うけれども、それぞれの委員会から出てきたものについて否とすることにはならないと思うがどうか。

川上委員：否とするわけではなくて、テーマにそぐわないのではないかとということで意見を出させてただいただけの問題であって、委員会の意見を尊重しないとならないので、私はこのテーマで進めるならいいと思う。

委員長：テーマが町民にとってプラスなのかマイナスなのかと、逆に言うと多様な意見をその場で出してもらって、議員としてその後の活動に活かしていくということ言えば、必ずしも応援する意見ばかりではないかもしれないけれども、それを受け止めるということで進めていくなれば、これでもいいと思うがよろしいか。暫時休憩する。

【休憩 10:09】

【再開 10:11】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。改めて今回のテーマについては、総務産業から上がってきている魅力的な移住定住施策とは。それから厚生文教から上がってきている地域交通（交通弱者対策）のあり方とフリートークの3つのテーマを進めていくということで確認したいと思う。次に当日の役割分担についてであるが、全体の進行と議会の報告説明について、お手元に3色刷りのものがあると思うが、昨年どおりで良いか確認したいと思う。グループ分けの人数などについて事務局から説明願う。

議会事務局長（大尾 智）：昨年の次第を今回少し直したものである。議長の挨拶から出席議員紹介、日程説明、議会報告、日程の説明までは従来どおり。議会報告についても昨年から詳しい説明はしていない。お手元に配布しているのでご覧ください程度の議会報告を終えて、すぐ意見交換会に入っている。昨年もテーマ3つでやった。各テーマ30分程度と思っている。前回の反省というか、結果的に人数が少なかったので3つのグループだったけれども、最初は6つのグループに分けていて、各グループに入る議員が2人ずつという設定だったので、進行とか記録がおろそかになってしまった部分があったので、今回は4つ程度に分けて、司会と進行管理者と書いてあるが、司会者を補助していただいて進行管理をしていただく方、それから記録者の方にはある程度発言の要旨を記録していただいて、終了後の報告については記録者から出てきたものをまとめていきたいと考えているので、このような枠組みでやってはどうかと思って作ってみたのでご検討いただきたい。

委員長：進行について皆さんからご意見あるか。記録については前回書いていただいていた班もあるけれども、公式には模造紙に紙を貼ったものが残っただけで、事務局がそれをまとめるのに時間がかかってしまったということで、今回は記録をしっかり取って進めていこうということで、事務局がそれぞれ4つのテーブルに貼りついて記録をとることができないので、議員の中でしっかりやっていくことになると思う。

只野委員：昨年2つのグループが1つに合併したという感じで、3つに割ったと思うが、私と桜井議員が同じ班だったので見ていたらメモをノートにとっていたので、記録はしていたと思うが、それをまとめることがなかったということだと思うので、大事なものは発言した方の記録をとっていくということが非常に大事なので、記録者2人でもいいと思う。町民の意見を大事にして記録を残すというのであれば2人体制でもいいと思う。

委員長：班分けの数にもよるが、想定しているのは4班で、12人の議員を割り振っていくと3人ずつということになるので、記録を2人ということにすると、班の数が2つとか3つにしないと100%できないことになるので、臨機応変にやるとしてもある程度目安的なものは作って進めていった方がいいと思う。

只野委員：司会者と記録係が2人で、進行管理者は別になくてもいいのではないかという意見である。

委員長：役割分担を決めて行く中では、記録をとってというのものもあるかもしれないが、ルールは一応決めて進めるけれども、前回の反省からすると、その紙には断片的に書くとか、あるいは書かないで発言する人が出るということもあったので、ある程度ルールに沿った形で時間の経過も見ながら進めていくためには、司会者の他に進行管理者を置いたらいいのではないかというところから来ているので、記録は全部の筆記みたいな形でまとめるのではなくて、あくまでも紙を作っていく中での補足的なものを書いていくとか、誰が何を言ったかというのを書いていくことになると思うので、そこを2人というよりは、進行管理者が場合によっては記録に回るというような柔軟性を持っておいた方がいいのではないかと思う。では、当日の役割分担とか次第についてはこれで進めてまいりたいと思う。手法であるが、去年の進め方で良いかということについて、グループディスカッションで去年の手法で言えば、テーマに関する現状認識や事実と要望のようなもの、課題についてどうしたいのかということと、実現するための解決策という紙を使ったけれども、今年もそのような進め方でいいかということと、ルールを徹底して進めていくために、雑談にならないような進め方も必要だと思う。それから記録者をしっかり置きたいということであるが、これについてはどうか。

川上委員：前回どおりでいいと私は思う。

委員長：他になければ去年試したものを更にやっていくということできたいと思う。それからグループ数については、先ほど最大4つぐらいという中で説明したけれども、それでよろしいか、当然柔軟にすすめていくということもあると思う。まとめであるが、去年は事務局でまとめをしてもらって、色々当時の発言がわからなくなってしまったというか、文字としては残っているけれども、それがどういう意図で出てきたかということがつかめないということが起きて、それで余計時間がかかってしまって遅れたということもあった。

議会事務局長：只野委員が言われたように記録をとっていた方もいたけれども、前提とし

て記録をとってくださいと、記録員という形をお願いしていなかったのに、取っている方もいれば全く取っていない方もいた。しかも前提として記録して事務局に出してくださいというようにもしていなかったのに、結局最終的には模造紙に貼られた付箋を見て、断片的にまとめたという形になってしまったので、何を書いてあるのかわからない付箋もたくさんあったし、テーマに合っている内容かというのがわからないというのが多々あった。今年はそれをなくすために、ルールの徹底というか、ディスカッションの進め方を改めてお配りしているけれども、これを徹底してもらうためには、進行管理者が司会者のサブ的に勝手に発言したり紙に書いていないことを喋り出したりがないようにしていかないと、最終的にはうまく記録にも繋がらないと思うので、そこを徹底していただいて、記録者に関しては記録したものをできればデータに起こしていただいて、その上で事務局と相談して報告書にしていければと思っているので、途中の書いてと言うところをうまくやっていただいて、記録もしっかりとっていただくというのを大前提で進めていただきたいと思います。

深沼委員：記録をとるのは問題ないが、去年は付箋に書いて模造紙に貼るという形を取っていたけれども、そっちも両方やってということでもいいか。

委員長：去年は記録者の担当は決めていたけれども、それを持って最後に発表するとかを想定していなかったのに、記録の方をお願いしていたけれども、しっかりとどういうようにしてもらおうかというところが徹底されていなかったということもある。

議会事務局長：その辺が曖昧だった。記録をつけていただくというのをしっかりやって、グループが一緒になったので、その部分でも誰が何をやるというのが曖昧になった部分があった。

委員長：終わったらなるべく速やかにまとめを行っていくということが大事だと思うので協力をお願いしたい。事務局任せにしすぎたということがあるので、議運の中で進めていきたいと思っている。

只野委員：速やかにまとめという話をしたけれども、それは意見交換会の時に各グループでまとめるということか。

委員長：それぞれ参加している議員の記憶があるうちに、記録と合わせてまとめを作っていくという意味で。何か月も経ってからというのではなくということ。

只野委員：そのあとの時間をとって各グループ4つに分けるなら3人くらいの議員がいる

わけだから、その中でまとめをした方がいいのではないかと思う。

委員長：時間配分の問題もあるので、そんなに遅くまではやれないと思っているけれども、細かい詰めはまた、これについて今年の部分の報告会の検討の中で詰めていきたいと思う。他になければ議会報告会と町民との意見交換会という項目を、議会活性化の議論の中で進めるということで進めてきているわけであるけれども、今日で一応それについては終了ということで、今後は具体的な今年の議会報告会をどうするという議論を当日に向けて何回かの議運の中で話していくということにしたいと思うがよろしいか。

(「はい」との声あり)

(2) その他

委員長：それではそのように進める。次にその他、議会活性化の中で進めてきており皆さんにお話しているが、浦幌町への視察についてということで、これについて事務局同士で連絡取り合っていたいただいているけれども、事務局長にその経過、経緯について説明願う。

議会事務局長：浦幌町議会へ申し込みをして、浦幌町の事務局長から受け入れるということで返事が来た。日程としては6月26日水曜日の午後からということである。浦幌まで時間がかかるので、この日は午前中に出て、お昼食べて視察して帰ってきてとなると1日かかると思うのでよろしくお願ひしたいと思う。それから向こうから来た文章の下の方にも書いてあるように、議会活性化の軌跡を印刷して持参くださいということで、こちらで印刷したので、中身を読んでいただいて、当日も持参ということでお願ひしたいと思う。下の方に書いてあるけれども、浦幌町からは説明しないので質問をお願いしますと書いてある。活性化の軌跡の部分とタブレット関係資料ということであらかじめ頂いたものである。色々具体的に検討した経過とか、実際の費用の関係とか、どのようなものがクラウド上に保管されているのかとか、浦幌はオンライン出席もやっているの、その部分の規則改正とかも入っているけれども、それについて事前の資料も見ただいて、事前に質疑したいことを検討いただければと思う。あと、事前のお話の中で実際にタブレットをどのように議員が使っているのかというデモというか、実際に使うところも見せてほしいという話はしているので、そちらも見せていただく予定である。もう1つは町民との意見交換会の現状ということで、浦幌は街中カフェ的なものもやっているの、そちらについても話を伺う予定なので、活性化の軌跡の33ページに出ているので、そちらの方も具体的

に聞きたいことを事前に考えてきていただく。向こうからの説明はないのでよろしくお願ひしたいと思う。前もってある程度聞きたいことを事前に送っておこうと思うので、次回までに取りまとめて事前に送って回答を当日いただくということができればいいと思っている。

委員長：浦幌町が受けていただいたということと、最初に説明しないということなので、次回6月の定例会の中で日程を設置して、皆さんからの質問事項を取りまとめて、より深い質疑ができるように進めていきたいと思うのでよろしくお願ひする。次に、美幌町議会の議会運営委員会が視察に来られるということで、事務局より説明願う。

議会事務局長：日程の打診があった時に議長と委員長にはお話していたけれども、正式に依頼文書があった。美幌町の議会運営委員会が議会モニター制度について行政視察、所管事務調査をしたいということで来庁される。この件については議長と委員長、事務局で対応する形になると思うので、一応確認いただきたいと思う。

委員長：これについて皆さんから何かなければ、次にモニター会議についてということで、日程等を決めてまいりたいと思う。事務局から議会関係の日程合わせて説明願う。

議会事務局長：去年は7月と2月の2回やっている。年に2回程度ということである。そうすると7月、8月に一度、3月になると議会があるので2月ぐらいにもう1回ということで去年はやった。今年度についても2回やるということの確認と、合わせて1回目の日程を決めていただいた方がいいと思うので、協議いただきたいと思う。具体的に平日の夜なので、やろうと思えばいつでもできるというか、どの辺がよろしいかお話いただければと思う。

委員長：日程的には7月17日、開催方法については昨年と同じでよろしいか。

深沼委員：前回も出席人数が少なすぎるのではないかという指摘もあったので、来られなかった方が夜だから来れなかったのか、たまたま来れなかったのか、日中の方がいいのかというのが。

委員長：議運の都合で日程決めていたけれども、委員の都合もある程度事前に聞いておいた方がいいのか、聞いたからといってもその通り参加してくるかどうかわからないけれども。

議会事務局長：メンバーを見ると、前回来られた3名は、日中仕事されている方もいるけれども大丈夫だと、北村さんに関してはご不幸があったからだと思う。三浦さんは夜の時間帯もあるような施設の管理業務をやられているようで。

委員長：暫時休憩する。

【休憩 10：43】

【再開 10：47】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。日程については当事者が参加しやすい日時を検討していくということも含めて進めてまいりたいと思う。

議会事務局長：17日で打診するか。17日の夜でどうかと打診して、すでに何か入っている人がいれば委員長と相談しながら、まだ時間があるので大丈夫だと思う。

委員長：次に模擬議会について、今の進捗状況について報告をしたいと思う。5月1日に議長と私と事務局長で担当の先生と打ち合わせをしてきた。今年は対象の生徒が14名ということで、しかも授業の中でこれらの準備をしていくということで、課外活動ではなくて正規の授業でやるということであったので、それなりに合わせて進めてまいりたいと思うが、令和4年がこのぐらいの人数だった、昨年と違うのは生徒が事前に自ら体験をしたものについて一般質問するというのではないということである。授業のスケジュールが具体的に全部固まっていないので、方向性だけ出して細かいことは後日ということになると思う。とりあえず昨年の日程について、こんな形でやったということで提案させていただいているけれども、まだそれに対して具体的にこのような日程でというのは伺っていない状況である。暫時休憩する。

【休憩 10：51】

【再開 11：02】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。細かくは高校の年間指導案が出てきてからということで、昨年と同じ18日にはなりそうもないということで押さえておいていただきたいと思う。では次回開催予定であるが、議会の活性化にかかる会議については6月定例会の中で設定してまいりたいと思う。暫時休憩する。

【休憩 11：04】

【再開 11：06】

委員長：休憩前に引き続き会議を開く。次回の議運は5月28日と連絡のとおりなのでよろしく願います。それでは本日の議会運営委員会はこれで終了する。

【閉会 11：07】